



『基礎基本の読み書きそろばん』

校長 勝 幸 八

今月は今年の生徒会誌「紺碧」の巻頭言として、基礎基本の重要性について生徒たちに書いたものを転載します。以下その文章です。

一昨年の「紺碧」第22号の巻頭言に、皆さんが働き始めて数年から20年数年後の予想として、「就業者の49%は将来、機械や人工知能(AI)で代替可能」という記事を紹介しました。あれからわずか2年ですが、コンビニの無人レジ実験のニュースや、自動運転で駐車する自動車のコマーシャルを見かけるようになり、AIについて何らかの記事を新聞で毎日読みます。オーストラリアやチリの露天掘りの鉱山では、数年前から日本企業が開発した巨大な無人ダンプトラックが走っています。技術革新は思いのほか早いようです。これから先どんな技術が生まれてくるでしょうか。

技術革新で生活が便利になることや、機械やAIでの仕事の代替は人手不足の業界では歓迎されることでしょう。一方では人の雇用がなくなるのではとの不安もあります。すでに、囲碁や将棋の世界ではAIが人を超えました。しかし、人間が勝手に自らを縛っていた思考の限界をAIが超えたことで、そこから学んだ人間同士の将棋もレベルが高くなり面白さが増しているという棋士もいます。また、東大の入試に合格できるAIを目指した東ロボくんプロジェクトを主導した国立情報学研究所の新井紀子教授は、「AIは統計などを使って機械的に答えを出すだけで、物事の意味はわかっていない。だから、その意味を理解し、適切に状況判断ができる能力を養うことが、人にとって何より大切だ」と話します。基本となるのは正確に読み、正確に書くという昔ながらの力だそうです。

技術革新が進んでも機械ではできないことはあります。そこに人が必要とされ、学びながら柔軟に対応していきます。今からの社会を生きていく若い皆さんは、世の中の変化に自然に対応していくことと思います。そして、過去を振り返ったとき世の中の変化の早さをあらためて知ることになるでしょう。一方で、その時その時の変化を広い視野で見れば変化の潮流に乗って思いもしない仕事や社会貢献ができるかもしれません。そのために昔からの「読み書きそろばん」は大切なことのようにです。大量の計算や複雑な計算は電卓、パソコンが速いですが、理論的な考え方は必要です。今から先も基礎基本を大切にしてほしいと思います。

以上が巻頭言の文章です。最後に教科書や新聞記事などの文章の意味や構造を理解できているかを調べた結果の一例を紹介します。この調査は前述の新井紀子教授のチームが行ったもので、2016年4月から2017年7月にかけて、中高生を中心に全国で約2万4千人が受けたものです。中学校社会科の教科書からの出題です。

「幕府は、1639年、ポルトガル人を追放し、大名には沿岸の警備を命じた。」
 上記の文が表す内容と以下の文が表す内容は同じか。「同じである」「異なる」のうちから答えなさい。

「1639年、ポルトガル人は追放され、幕府は大名から沿岸の警備を命じられた。」

正答は「異なる」ですが、中学生の42%、高校生の27%が「同じだ」と答えています。

3月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	水	第63回卒業証書授与式
7日	水	入学者選抜学力検査、生徒休業日、部活動禁止（～8日）
9日	金	個人写真撮影
13日	火	進路体験発表
15日	木	合格者発表
22日	木	球技大会（午前）、合格者オリエンテーション（午後）
23日	金	終業式・離任式



保健指導

1月26日（金）3年生を対象に“食育”と“性教育”について保健指導を実施しました。食育については小値賀町健康管理センター 管理栄養士 姫野あかね氏、性教育については長崎県上五島保健所 企画保健課 石橋侑子氏をお招きし講話をしていただきました。栄養バランスのとれた食生活や命の大切さなど、生涯にわたる健康の保持増進への意識を高める機会となりました。

食育テーマ：「新生活に必要な栄養の知識」

性教育テーマ：「すてきなあなたへ～大切にしよう！あなたの性～」



食事のパズル



みんなで分類？



講師の姫野先生



講師の石橋先生



検査？



お礼の言葉

主権者教育

2月1日(木)各ホームルームにおいて主権者教育が実施されました。
今回の主権者教育は、民主主義の基本である話し合いや討論に関する指導を行いました。また、2月4日(日)に行われた長崎県知事選前にあわせて知事選に対する意識を高めるという目的で行いました。



1年「若者はどうして選挙に行かないのか」、
2年「小学生に選挙に行かないといけない理由をどのように伝えたらよいだろうか」と若年層の割合が低下している状況でそれぞれのテーマを学年で議論を行いました。生徒はお互いに活発に意見を出し合い議論をしていました。

3年学年集会

1月29日(月)自宅学習に入る前に学年全体での集会が行われました。
大掃除や私物の整理後、卒業式までの日程の確認、自宅学習期間中の心得など卒業に向けての指導が行われました。

—卒業式までの日程—

登校日 2月6日(火)、2月13日(火)、2月20日(火)

2月28日(水)同窓会入会式、表彰伝達式、卒業式予行、スライドショー鑑賞

3月 1日(木)第63回卒業証書授与式 10:00(保護者受付9:20)



大掃除後



全員で記念写真

二月の一句(生徒作品精選)

「制服を 着るのもわずか 切なき春」三年女子



進路指導部

国公立大学前期試験終了！！

2月25日(日)に国公立大学前期試験が実施されました。この日のために、自分の持てる時間を最大限勉強につき込んできました。平日6時間、休日10時間以上の学習において自分自身と向き合い、弱点の克服、さらには自分の武器となる得意科目の強化に励んできました。すべては前期試験で全国の受験生と闘うためです。そして、合格を勝ち取るためです。これまでの努力が実り、見事に合格を勝ち取ることを北松西高にかかわる全ての人たちが願っています。合格発表は3月上旬に行われ、後期試験が3月12日(月)に実施されます。**3年生**は、卒業式後もまだまだ頑張ります！！



学習する姿



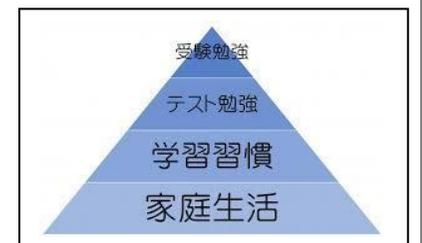
これまで積み重ねてきた教材

1・2年進路検討会を実施します！！

進路検討会において、1年間の成績推移と次年度へ向けての学習等の方針を一人ひとり検討します。

2年生はすでに3年生0学期に突入しています。就職・進学希望者とも「受験生へと変身できているのでしょうか？全国多くの2年生はすでに受験への意識を高めています。合格を勝ち取るためには、何よりも受験生本人の「絶対に合格するんだ！！」という意志が大事です。自分自身の中からその気持ちが出てこない限り、何をやっても伸びません。「意志あるところに道はある(リンカーン)」です。受験生としての一步は、受験生としての「覚悟」を決めるところから始まります。さあ、自分の未来への一步を踏み出しましょう。

1年生はこの春の過ごし方が受験に大きく響きます。1年生での学習は受験に向けた土台作りです。この土台がしっかり定着していないと受験に向けた勉強が積み上がりません。進級前のこの時期は、毎日の学習習慣の見直しと、国英数の基礎を固めることが最重要です。ご家庭でも生活習慣が崩れないように目を配って頂きたいと思います。



編集後記 松のひとりごと・・・

2月に入り、今年度も残すところあとわずかとなりました。3月は卒業式や離任式があり、様々な人がこの学校を離れていくこととなりますが、それぞれが新しい道で充実した生活を送るための準備をしておきたいですね。

